

地域を愛し、自立と共生ができ、未来を創る子ども

直東学園ニュース

直江津東中学校区すこやかネットワークだより

令和3年度 第9号
令和4年2月25日発行
<発行・編集>
直東学園 事務局
〒942-0041
新潟県上越市安江 282-1
(上越市立直江津東中学校内)
TEL : 025-543-2729
FAX : 025-543-4150
E-mail : higashi-cs@jorne.or.jp

生徒指導特集

直東学園では、小中学生のよりよい人間関係づくりや、規律ある学校づくりを実現するために、今年度も引き続き、以下の3点について、5校で共通理解を図り、連携しながら具体的な取組を進めています。

(1) リーダーシップ・フォロワーシップの育成

各学校とも学校行事や、児童会（生徒会）活動、清掃活動などを中心に、同学年だけでなく異学年でかかわり合う場面、一人一人が集団の一員としての役割を果たす場面を意図的に設定し、リーダーシップやフォロワーシップの育成に努めました。特に、運動会、あいさつ運動、縦割り班活動・遠足、ふれあいデーなどは成果がありました。

(2) 小中5校の一層の連携と切れ目のない生徒指導

生徒指導担当教員が集まる生徒指導推進委員会を開催し、子どもの現状や課題を情報共有するとともに、各学校における学年・学級経営の改善に生かしました。また、児童生徒を取り巻く環境や実態にあっているか、「直江津東中学校区 生活のきまり」の内容を確認しました。

(3) 「いじめ見逃しゼロスクール集会」の充実

11月22日（月）に、小学6年生と中学1年生の児童生徒が直江津東中学校に集まり、「いじめ見逃しゼロスクール集会」を開催しました。当日は、昨年同様、いじめ問題に対する課題を明らかにし、その解決のための「自校のアクションプラン」を各学校が発表しました。

後半は県民運動「いじめ見逃しゼロキャラバン」の企画により、シンガーソングライターのTSUNE I様から、「TSUNE Iというシンガーソングライターがどうやって生まれたか」という演題で、強く生きることの大切さを教えていただきました。

TSUNE I様から、以下の3つのメッセージをいただきました。

- ① 本気でやれば応援してくれる人が必ずいる
- ② 辛い・悔しい経験が無駄にしたらもったいない！
- ③ 逃げることは新しい可能性に会いに行くことかも！？

最後に、小・中学生を交えた小グループで、いじめゼロスクール集会やTSUNE I様のお話を振り返りながら、みんなで気持ちをシェアしました。



北諏訪小学校の取組

重点目標「相手の気持ちを考えて、進んで仲間とかかわることができる子」を掲げ、「めあてを明確にする⇒実行する⇒振り返る」を大切に活動を展開しました。

1. 縦割り班の絆が深まったほかほか遠足

遠足の事前オリエンテーションでは、班ごとにめあてやコースを相談して決めました。

遠足当日は、低学年のペースに合わせて歩いたり気遣いの言葉を掛けたりする上学年の姿、その気遣いに応えるように、弱音を吐かずに歩き通す下学年の姿が見られました。目的地に到着した子どもは、疲れた様子が見えたものの満足した表情を浮かべていました。



後日、班のメンバーで温かいメッセージを伝え合いました。ちょっと照れながら相手にメッセージを伝えてカードを渡すことで、お互いのよさを認め合うことができました。

2. 「ほかほか言葉でみんな笑顔に」絆集会

集会に向けて、5つの縦割りのプロジェクトに分かれて、準備を進めました。一人一人が自分の役割を果たそうと、活動に積極的に取り組む姿が見られました。当日は、看板や五七五の紹介、ゲーム、歌など、各プロジェクトの企画に沿って会を進めることができ、自己有用感を高めることができました。

集会の中で、劇プロジェクトが問題場面を演じ、相手を嫌な気持ちにさせない言い方や話し合いへの参加態度について、縦割り班で話し合いました。相手を思いやる話し方や態度



について考え、生活の中で生かしていること、思いを強くしました。

保倉小学校の取組

保倉小学校では、「温かな人間関係を基盤に自己有用感を育む」をモットーにさまざまな取組を計画し、実践してきました。今年度は特に、クラスや縦割り班による「振り返り」を重視しながら取り組みました。

1. 縦割り班で楽しんだなかよし遠足

5月の初旬に、1年生の歓迎会も含めて縦割り班によるなかよし遠足を実施しました。目的地に着くまでは、6年生を中心に「頑張れ」「もう少しだよ」と声を掛け合いながら歩きました。到着後は、オリエンテーリングや班遊びに没頭。「1年生が楽しめるように」と、気遣いをしながら進める姿にここ数年の心育での成果を感じました。帰校後はいつものようにハートフルカードで振り返りを行い、班の仲間に感謝の気持ちを伝えました。



2. 元気祭を楽しむための全校会議

保倉小では、毎年、元気祭を開催しています。これは、各クラスで企画したゲームを全校で楽しむ催しです。今年は、この元気祭を全員が気持ちよく楽しむために、6年生を中心に縦割り班全校会議を実施しました。一人一人の意見を6年生が集約し、最終的に「友達を一人にしない」「元気が出る言葉で過ごす」「失敗しても励ます」等の意見にまとまりました。当日は、笑顔と歓声に包まれた充実した時間となりました。



有田小学校の取組

有田小学校の今年度の重点課題は、「**社会性を育てる**」です。その実現に向けて、次のような取組を行ってきました。

様々な人とかかわり相手を思いやる子の育成

1. 縦割り班での交流活動

くめあてをもった縦割り班活動>

今年度は、めあてを意識しやすいように工夫しながら、縦割り班活動に取り組んでいます。

常時活動として、縦割り班清掃を行っています。お互いに協力しながら、学校をピカピカにするために頑張っています。

学期に2回、めあてについて振り返った後、縦割り班遊びを各活動場所で行っています。名前を呼びながら、風船バレーをしたりしりとり遊びをしたりして交流を深めています。



【縦割り班遊び】

2. 有田小「いじめ見逃しゼロスクール集会」

11月に生活委員会による劇を通して、「いじめをしない、させない、見逃さない」ことを全校児童に考えてもらいました。今年度は、「仲間はずしをなくそう」という観点から、「仲間に入れて」と言われたときに、どのような言葉掛けをすることがよいのかを考えました。その後、各学級で、いじめをなくしていくためにどんなことを頑張るかを考え、「いじめゼロ宣言」として表し、実践しています。



【生活委員会による劇】

春日新田小学校の取組

11月25日の校内のいじめ見逃しゼロスクール集会では、全校のみんなが「**安心して気持ちよく過ごせる学校**」にするために、6年生が中心になって、春日新田小のアクションプランと『**勇気をもって注意しよう**』の劇を発表し、いじめについて全校で考えました。6年生が考えた劇は、事前に動画を各教室で見てもらい、この集会では、「命令し、いじめる役の6年生に何と云って注意するか」を、それぞれの学年の代表の人から演じてもらいました。注意することは勇気のいることですが、悲しんでいる友達のために実際に演じてみることで【**助ける一言**】がいかに力になるかを全校で確認することができました。

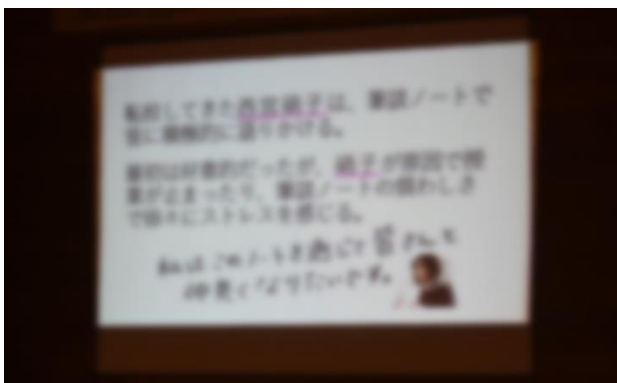


よりよい人間関係づくりをめざして、年間を通して縦割り班活動にも力を入れています。ふじの実絵画展では、なかよし班ごとに絵画の鑑賞を行いました。自分の頑張りを伝えたり、友達の作品の素敵などを伝え合ったりしました。メッセージカードには、もらった子がうれしくなるような温かいメッセージにあふれていました。



直江津東中学校の取組

今年度の生徒会スローガン「先駆～苦難を乗り越え踏み出す東中～」の実現に向けて様々な取組を行っています。特に11月と12月には「いじめ見逃しゼロ強調月間」の取組として、専門委員会が様々な活動を展開しました。総務委員会ではいじめについて考える集会を企画し、動画を全校生徒で視聴しました。一人一人がいじめについて真剣に考える機会となりました。



2学年委員会では「BLUE LINE CHAT」と題した活動を行いました。一人一人が出題されたテーマについて付箋に書き、学年の廊下に掲示しました。学年の仲間がお互いのことを知り、認め合い、話すきっかけをつくりました。普段話をしたことがない人とコミュニケーションをとることができ、温かな雰囲気となりました。



また、生徒だけでなく教職員も週1回を基本に校内生徒指導部会を開催しています。各学年の生徒指導担当が集まり、学年の様子や生徒の現状を情報共有し、協力し合っています。今後も「中学校区生活のきまり」の定着を目標に指導をしていきます。

教育ハンドブック 改訂

今年度も、保倉、北諏訪、有田の3区の地域協議会の地域活動支援事業交付金を活用して、教育ハンドブックを作成しました。

8回目の改訂版です。今年度大きく改定した箇所は、次の2つです。

- I 「小学校卒業までに身に付けたい
7つの習慣」
 - ※ 文言を整理しました。
- II 「学習の約束」
 - ※ 小・中学校を別にしました。

今回は、「学習の約束」の改訂について紹介します。いままでは、小・中学校共通の約束でしたが、成長の段階にあわせた内容にしてあります。



<小学校 学習の約束5か条>

- 1 【準備】 休み時間の始めに学習用具を準備しよう
- 2 【着席】 授業開始までに着席しよう
- 3 【聞き方】 話す人を見て、最後まで聞こう
- 4 【話し方】 相手に届く声で話そう
- 5 【参加】 正しい姿勢とていねいに書くことを心がけよう

<中学校 学習の約束7か条>

- 1 【準備】 休み時間の始めに学習用具を準備しよう
- 2 【着席】 授業開始までに着席しよう
- 3 【聞き方】 相手の話を聞きながら自分の考えを見直そう
- 4 【話し方】 場に応じた話し方をしよう
- 5 【参加】 正しい姿勢とていねいに書くことを心がけよう
- 6 【自主性】 自ら課題に取り組み、自分の力で解決しよう
- 7 【習慣】 毎日時間を決めて家庭学習をしよう

それぞれの条文の前に、どのような視点での約束かを【】書きで明示しました。